



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 前澤給装工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6485 URL <https://www.qso.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷合祐一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 谷口陽一郎 TEL 03-3716-1512
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	15,636	1.5	1,190	9.2	1,259	7.3	808	4.5
2023年3月期第2四半期	15,401	9.7	1,090	△4.2	1,174	△2.8	773	△1.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,238百万円 (47.1%) 2023年3月期第2四半期 842百万円 (△36.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	37.12	—
2023年3月期第2四半期	34.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	44,742	38,452	85.9	1,789.32
2023年3月期	44,643	38,225	85.6	1,737.00

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 38,452百万円 2023年3月期 38,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	18.00	33.00
2024年3月期	—	18.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	1.6	2,250	3.0	2,350	3.6	1,580	10.2	71.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	23,000,000株	2023年3月期	23,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,509,778株	2023年3月期	993,476株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	21,780,109株	2023年3月期2Q	22,202,396株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想については添付資料のP. 2をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が感染症法上の5類へ移行され、経済活動が正常化に向かい景気は緩やかに回復しました。一方で、ウクライナ危機に伴う原材料・エネルギー価格の高騰、円安による物価の上昇、世界的な金融引き締め、中国経済の先行き懸念など、引き続き不透明な状況が続いております。

このような経済状況下、当社グループは、給水装置事業におきましては、水道事業者が発注する配水管布設替工事への、着実な当社製品の納入を継続して確保しつつ、あわせて耐震性や施工性に優れた製品の提案活動に注力いたしました。また、原材料価格や電気・ガスを中心としたエネルギー費の高騰、およびそれらに起因する各製造費および輸送コストの上昇分を適切に販売価格に反映させ、収益の改善に努めてまいりました。

住宅・建築設備事業におきましては、2023年4月1日付で連結子会社前澤リビング・ソリューションズ株式会社を吸収合併し、当事業の更なる領域の拡大を図るとともに、ハウスメーカーなど販売チャネルの拡大や空調分野向け製品の販売展開を進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高156億36百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益11億90百万円（同9.2%増）、経常利益12億59百万円（同7.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億8百万円（同4.5%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

〔給水装置事業〕

給水装置事業におきましては、新設住宅着工戸数は低調に推移しましたが、販売価格改定の効果により、売上高は前年同期比1.1%増の82億85百万円となりました。セグメント利益は、主要原材料である銅価格が高止まりしているものの、販売価格改定効果により、前年同期比19.0%増の25億15百万円となりました。

〔住宅・建築設備事業〕

住宅・建築設備事業におきましては、新設住宅着工戸数は前年同期比を下回ったものの、販売価格改定の効果や、マンション等集合住宅向け給水・給湯配管システム品の納入が集中したことなどにより、売上高は前年同期比0.8%増の61億29百万円となりました。セグメント利益は、前年同期比0.6%増の10億9百万円となりました。

〔商品販売事業〕

商品販売事業におきましては、鋳鉄商品の販売が増加したことから、売上高は前年同期比8.9%増の12億20百万円、セグメント利益は、前年同期比6.6%増の1億22百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,236	10,460
受取手形及び売掛金	5,253	5,765
電子記録債権	6,009	6,058
有価証券	400	300
商品及び製品	5,760	5,879
仕掛品	107	101
原材料及び貯蔵品	1,442	1,404
その他	465	355
流動資産合計	30,675	30,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,948	2,291
機械装置及び運搬具(純額)	655	679
土地	4,622	4,622
建設仮勘定	261	28
その他(純額)	221	243
有形固定資産合計	7,708	7,865
無形固定資産		
ソフトウェア	648	521
のれん	276	257
その他	23	23
無形固定資産合計	948	802
投資その他の資産		
投資有価証券	3,837	4,576
長期貸付金	4	4
保険積立金	1,241	1,057
繰延税金資産	133	12
その他	97	102
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	5,310	5,749
固定資産合計	13,967	14,418
資産合計	44,643	44,742

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,417	3,177
電子記録債務	451	580
未払法人税等	484	357
賞与引当金	251	238
役員賞与引当金	20	14
有償支給取引に係る負債	60	99
その他	916	780
流動負債合計	5,602	5,248
固定負債		
繰延税金負債	267	436
退職給付に係る負債	466	534
資産除去債務	4	4
その他	77	66
固定負債合計	816	1,042
負債合計	6,418	6,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,358	3,358
資本剰余金	3,711	3,711
利益剰余金	30,304	30,706
自己株式	△941	△1,546
株主資本合計	36,432	36,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,417	1,792
為替換算調整勘定	385	467
退職給付に係る調整累計額	△10	△36
その他の包括利益累計額合計	1,792	2,222
純資産合計	38,225	38,452
負債純資産合計	44,643	44,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	15,401	15,636
売上原価	11,136	10,977
売上総利益	4,264	4,658
販売費及び一般管理費	3,174	3,467
営業利益	1,090	1,190
営業外収益		
受取利息	11	10
受取配当金	53	58
為替差益	17	—
その他	11	29
営業外収益合計	94	98
営業外費用		
為替差損	—	13
保険解約損	10	13
その他	0	2
営業外費用合計	10	29
経常利益	1,174	1,259
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	3	—
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	3	2
税金等調整前四半期純利益	1,171	1,257
法人税等	397	449
四半期純利益	773	808
親会社株主に帰属する四半期純利益	773	808

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	773	808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	374
為替換算調整勘定	217	81
退職給付に係る調整額	2	△25
その他の包括利益合計	68	430
四半期包括利益	842	1,238
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	842	1,238

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,171	1,257
減価償却費	283	306
のれん償却額	19	19
受取保険金	—	△2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20	31
株式報酬費用	11	13
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	△12
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6	△6
受取利息及び受取配当金	△65	△69
為替差損益 (△は益)	△17	13
保険解約返戻金	△6	△4
保険解約損益 (△は益)	16	17
売上債権の増減額 (△は増加)	△566	△555
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△978	△13
仕入債務の増減額 (△は減少)	△947	△116
未払消費税等の増減額 (△は減少)	127	5
未収入金の増減額 (△は増加)	△89	154
その他	△131	42
小計	△1,201	1,082
利息及び配当金の受取額	54	73
保険金の受取額	—	2
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△262	△435
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,409	722
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△271
定期預金の払戻による収入	—	295
有価証券の償還による収入	300	100
投資有価証券の取得による支出	△300	△200
有形固定資産の取得による支出	△219	△562
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△275	△17
保険積立金の契約による支出	△109	△166
保険積立金の解約による収入	415	336
長期貸付金の回収による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189	△486
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△2	△0
配当金の支払額	△443	△395
自己株式の取得による支出	—	△628
財務活動によるキャッシュ・フロー	△446	△1,025
現金及び現金同等物に係る換算差額	61	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,983	△788
現金及び現金同等物の期首残高	13,546	10,498
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,562	9,710

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年7月21日の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式23,598株の処分を行い、当第2四半期連結累計期間において自己株式が23百万円減少しています。

また、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式539,900株の取得を行い、当第2四半期連結累計期間において自己株式が6億28百万円増加しました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が15億46百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	給水装置事業	住宅・建築 設備事業	商品販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,199	6,081	1,120	15,401	—	15,401
セグメント間の内部売上高 または振替高	743	1,470	0	2,214	△2,214	—
計	8,943	7,551	1,121	17,616	△2,214	15,401
セグメント利益	2,114	1,003	114	3,232	△2,142	1,090

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△2,142百万円は、セグメント間取引消去41百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△2,183百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	給水装置事業	住宅・建築 設備事業	商品販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,285	6,129	1,220	15,636	—	15,636
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	—	0	0	△0	—
計	8,286	6,129	1,220	15,636	△0	15,636
セグメント利益	2,515	1,009	122	3,647	△2,456	1,190

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△2,456百万円は、セグメント間取引消去7百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△2,464百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。